

開発経済学

2018/2019

山崎潤一

- email: yamasaki@econ.kobe-u.ac.jp
 - メールを送る際には、タイトルに【学部開発経済学】と記載してください。でないで見落とす可能性があります。
 - オフィスアワー: TBA
 - 評価方法: 試験 2/3 + 宿題 1/3
 - 教科書: ストーリーで学ぶ開発経済学、貧乏人の経済学（英語版の方が安価です）
 - 副読本: データ分析の力
 - 履修前提科目: 統計学、中級ミクロ経済学
-
- 授業の目的: 1.開発経済学で重要とされるコンセプトや理論を理解する 2.データを用いた因果推論の手法を理解し、論文の結果表や新聞記事などを解釈また批判できるようになる。3. これにより、社会経済問題に対して主体的に情報収集や分析できる技能の基礎を築いてもらうのが最終的なゴールです。
 - なお、データ分析が必要な宿題を2-3回出す予定ですので、Rでのプログラミングスキルの取得につながります。Q2に開講される計量分析演習（Rを使った演習のはずです）を並行して履修するのも良いと思います。
 - シラバスは常に私のウェブページで更新されています。 <https://www.junichiyamasaki.com/teaching>を確認してください。

授業予定

1. イントロダクション
2. 民間セクター
 1. 消費（リスクシェアリング）、投資、貯蓄
ストーリー第二章、貧乏人の経済学第六章-第九章、データ分析の力第一章
 2. 教育、健康
ストーリーで学ぶ開発経済学 第三章、貧乏人の経済学第二章-第三章
 3. 新技術導入
ストーリーで学ぶ開発経済学 第一章、第六章
3. 公共セクター
 1. インフラ整備
 2. 多民族国家 貧乏人の経済学第十章
 3. 制度/歴史